

## 住民主体の有償ボランティアが立ち上がるまで

「ちょっとした困りごと」を地域で解決していくために、住民主体の有償ボランティアが立ち上がりました。その過程を紹介させていただきます。

### 住民主体の有償ボランティア 事例紹介

# 有屋おたすけ会

～ちょっとした困りごとは地域で解決していこう～

鹿児島県奄美市の有屋町内会では、有償ボランティア立ち上げのために、勉強会や住民アンケート、説明会などを開催し、約3年の月日をかけて念願の「有屋おたすけ会」を発足することができました。その過程を紹介いたします。



**①** 地域健康教室に  
行きたいけど  
歩いていくには  
しんどいなあ…

送ってあげたいけど  
ケガとかも怖いな…  
心配だな…

**有償ボランティアで  
解決できるかも!**

**② 平成30年10月**  
住民を集め、県内の事例で勉強会

**③ 平成30年11月**  
住民約500世帯にアンケート配布  
→229世帯から回収できました。

その内、  
有償ボランティアに  
参加したい・  
興味があると  
回答した人は…

参加したい  
興味がある  
**65%**

**④ 令和元年10月～令和2年7月**  
1～2か月に1回、説明会を開催（計6回）  
参加したい!と記載した人に呼びかけて、  
説明会を開催しました。

住民の皆さんから  
積極的なご意見が

気持ちの  
変化

- ・ケガをさせたらどうするの?
- ・お金をもらうのは心苦しい…
- ・保険のことを勉強
- ・できる人ができることをしよう
- ・少額のお金を支払ったほうが  
続きやすい。
- ・とりあえずやってみよう
- ・困っている人がいるので  
あれば、お手伝いしたい。

**⑤ 令和2年8月13日**

4月に予定していた「発会式」でしたが、  
コロナ禍で延期…  
やっとの思いで開催しました。

**有屋おたすけ会、発足!**



【ボランティア活動の様子】

【作成】奄美市 高齢者福祉課 生きがい推進係  
鹿児島県奄美市名瀬幸町 25-8 電話:0997-52-1111 FAX:0997-57-6252

→シンボルマークは  
「かたつむり」  
のんびりすすみながら  
やっていこう!と決意